

指定管理者制度活用事業 評価シート

1. 基本事項

施設名称	川崎市高津スポーツセンター	評価対象年度	平成21年度
事業者名	SELF高津スポーツセンター事業体 代表: (株)カワサキスポーツサービス 代表取締役 河崎 進 住所: 川崎市高津区宇奈根607番地 <構成団体> 株式会社 カワサキスポーツサービス NPO法人高津総合型スポーツクラブ SELF	評価者	地域振興課長
指定期間	平成18年4月1日～平成23年3月31日	所管課	高津区役所区民協働推進部地域振興課

2. 事業実績

利用実績 (単位:人)	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	小計																											
	15,850	17,239	17,920	25,993	13,854	18,165	18,527	16,469	14,029	14,454	19,869	16,940	209,309																											
収支実績 (単位:千円)	<table border="1"> <tr> <td>収入</td> <td>指定管理委託費</td> <td>47,000</td> <td rowspan="4">(単位)千円</td> </tr> <tr> <td></td> <td>利用料金収入</td> <td>26,297</td> </tr> <tr> <td></td> <td>事業収入他</td> <td>28,560</td> </tr> <tr> <td></td> <td>収入計</td> <td>101,857</td> </tr> <tr> <td>支出</td> <td>管理運営費</td> <td>73,713</td> <td rowspan="3"></td> </tr> <tr> <td></td> <td>事業費</td> <td>27,318</td> </tr> <tr> <td></td> <td>支出計</td> <td>101,031</td> </tr> <tr> <td></td> <td>収支差額</td> <td>826</td> <td></td> </tr> </table>													収入	指定管理委託費	47,000	(単位)千円		利用料金収入	26,297		事業収入他	28,560		収入計	101,857	支出	管理運営費	73,713			事業費	27,318		支出計	101,031		収支差額	826	
収入	指定管理委託費	47,000	(単位)千円																																					
	利用料金収入	26,297																																						
	事業収入他	28,560																																						
	収入計	101,857																																						
支出	管理運営費	73,713																																						
	事業費	27,318																																						
	支出計	101,031																																						
	収支差額	826																																						
サービス向上の取組	<p>多様な市民のニーズや効率的かつ効果的な運営を図り、開館時間の延長、昼休みの有効な館の活用、休館日の一部開館、割引率と利便性を向上した回数券(6枚セット:5枚分の料金)の設定等、利用者の要望・必要性を配慮した運営を行っている。</p> <p>情報発信については、ホームページによる情報提供をはじめ、共有部分に情報コーナーを設置し、スポーツ関係・文化関係・学校・行政等に関する情報や地域の情報を掲示している。また、広報紙を毎月発刊するとともに、町内会や各種情報誌・メディア等の協力を得て広報活動を行っている。</p> <p>施設空き状況を広報し施設の有効活用を積極的に行い、保育ボランティアの登用による子育て期の保護者のスポーツ活動参加促進、人気種目の拡大、高齢者の介護予防や子どもの体力低下などの社会的課題の解決に向けた取組みを実施している。</p> <p>施設の利用環境の整備に努めているとともに、民間スポーツ関係団体や障がい者支援団体と提携し、スポーツ普及イベントや障がい者支援事業を実施している。また運動中のBGMとして有線放送の導入、観葉植物の設置、利用者の交流の場として談話室の開放など利用環境の向上を図っている。</p> <p>個人開放事業・教室等事業プログラムについて、利用統計やアンケート、他施設の状況把握、地域ニーズの調査等を実施した上で事業計画を策定している。また、健康運動指導士による健康相談等の市民の健康面に配慮した事業展開も実施するとともに、地域指導者の事業運営への登用や参画を図るためのボランティアの養成・研修事業、総合型地域スポーツクラブ、町内会・自治会等での地域活動への展開など社会の実情や区の課題を把握した地域色のある事業展開を推進している。</p> <p>利用者の利便性の向上につながる事業として、清涼飲料水の販売や消耗品のスポーツ用品の販売、レンタルシューズなどを行なっている。自主イベントとして「エアロビクスコンテスト」等の大規模なスポーツイベントも実施している。利用者拡大に向けての広報・情報発信だけでなく、各種スポーツ情報やコラムなどを掲載するなど地域スポーツ活動の活性化や啓発にも考慮している。</p>																																							

3. 評価

分類	項目	着眼点	配点	評価段階	評価点
総合的な運営状況	基本方針	公の施設としての理念を尊重し、社会体育施設としての役割や目的を果しているか。	1	3	3
	事業成果	事業実施による成果の測定・検証が適切に行われているか。	1	3	3
	(評価の理由)	事業計画に基づいた施設の運営がなされている。 基本方針の具現化のため、「市民サービスの向上指針」を策定し、市民サービスの向上に努めている。 自己評価・今後の展開・改善案等の検証・検討を行うとともに、利用者からアンケート等により意見・要望の事業に反映に努めている。			
管理業務の実施状況	維持管理	施設利用提供に支障をきたすこと無いう、施設・設備の保守点検や整備等を適切に行っているか。	1	3	3
	休館日・開館時間	安全で適正な管理運営を確立するとともに、利便性や利用サービスの向上に留意した施設提供を行っているか。	1	3	3
	利用料金	公平性・平等性及び受益者負担について留意し利用料金の設定を行うとともに、利用者の利便性や利用サービスの向上を図っているか。	1	3	3
	諸施設の活用と提供サービス	効果的な諸施設の活用及び提供サービスの向上を図っているか。	1	3	3
	個人情報保護や情報公開	個人情報の保護や情報の公開を適切に行っているか。	1	3	3
	利用促進	施設の利用促進に向けた取り組みが成されているか。	1	4	4
	人員配置	円滑な施設運営に必要な人員配置(資質・ローテーション等)を行っているか。	1	3	3
	人材育成	各種研修等を行うなど、人員の資質の向上を図っているか。	1	3	3
	危機管理	利用者の安全の確保及び有事の際の適切・迅速な対応のための危機管理体制がとられているか。	1	3	3
(評価の理由)	事業計画に基づいた管理業務の実施がなされている。 施設空き状況の積極的な情報発信を行い施設の利用促進に努め、幼児や高齢者を対象とする事業を拡充し、地域人材を登用し保育サービスを行い利用者の利便性の向上を図るなど、精力的な利用促進に努め、前年度に比べ24,414人の利用者の増加という成果を出している。				

事業実施状況	施設利用提供業務	生涯スポーツ振興を図るための施設利用提供を行っているか。	1	3	3
	個人開放事業	生涯スポーツ振興を図るための個人開放事業が実施しているか。	1	3	3
	教室等事業	生涯スポーツ振興を図るためのスポーツ教室やイベント等事業を実施しているか。	1	3	3
	スポーツ情報提供及び相談業務	生涯スポーツ振興を図るための情報の提供及び相談業務等を行なっているか。	1	3	3
	指導者・ボランティアの育成	地域スポーツ指導者の育成やボランティア等の育成のための事業を実施しているか。	1	3	3
	自主事業に関する事項	利便性やサービスの向上のための自主事業等を実施しているか。	1	3	3
	広報活動	施設利用促進及び生涯スポーツ振興を図るための広報活動が成されているか。	1	4	4
(評価の理由) 事業計画に基づいた管理業務の実施がなされている。近隣地域の飲食店等との連携による付加価値をつけた利用者促進に向けた広報チラシの作成など他にはない独創性のある広報活動が成されている。					
収支状況	安定性	収支計画に基づく安定した運営を行っているか	1	3	3
	効率性	サービスの維持・向上に留意した上で効果的・効率的な予算執行が図られているか。	1	3	3
(評価の理由) 予算と決算の比較増減があるが、単年度内で調整し、適正に執行していると評価する。					

4. 総合評価

評価点合計	62	評価ランク	C
-------	----	-------	---

5. 事業執行(管理運営)に対する全体的な評価

公の施設としての理念を尊重し、社会体育施設としての役割を果たすよう努めている。
地域のスポーツ振興を担う施設として、スポーツ活動の場を提供するとともに、プログラムを含めた参加機会の提供、地域スポーツ活動の支援や意識啓発、地域人材の育成等に積極的に事業展開を図っている。
地域に密着した団体特性を生かし、積極的に地域人材のスポーツ振興事業及び運営管理への登用や参加を推進するとともに、積極的に地域との連携・融合に努めている。
また、健康づくりを通じた保健福祉センターや民間企業・市民団体との連携など幅広い事業展開を推進している。

6. 来年度の事業執行(管理運営)に対する指導事項等

今後も幼児から高齢者まで市民誰もが地域で気軽にスポーツを楽しめるスポーツの拠点として、生涯スポーツを通じてのまちづくりを目指すとともに、市民の健康・体力の維持・増進やスポーツ活動の推進に努め、生涯スポーツの振興を図るよう努めること。
また、公平で平等な利用を確保しつつ、経済効果にも留意し、公共性と効率性との両立を目指すよう努め、サービス水準の向上と効率的な管理運営による経費節減に努めること。
自己モニタリングやアンケート等による検証や教室終了後の活動支援等の検討などに留意し管理運営を行うとともに、より一層地域に密着した事業推進を行うこと。